

年次大会企画委員会です。

前回お知らせした第52回年次大会旅費補助に関して、財団からの助成金が得られたため追加募集が可能になりました。参加を希望する若手の会員の応募を歓迎します。

応募要項については前回と同様です。5月6日までに年次大会企画委員会

(program@jaas.gr.jp)にご連絡ください。なお、補助金額は一人3万円、全体で20名といたします。

以下をお読みの上応募ください。

アメリカ学会では、研究費を持たない大学院生や若手の会員に対して、旅費・滞在費の一部を補助する計画です。大会の全日程に参加することが条件です。応募者多数の場合は報告者を優先いたしますので、ご了承ください。

補助が必要な理由・所属、研究費・旅費の有無を併せてお知らせください。

定職を持たない院生・非常勤講師等を対象とさせていただきます。ただし学振の特別研究員等の研究費受給者を除きます。また、有職者、および大学院生でも旅費・研究費の支給がある方は、対象から除外させていただきます。研究員等の肩書があっても給与や研究費が出ないなど、ご不明の場合もお知らせください。常務理事会で受給資格・金額を判断します。

なお、補助金を受給された方には、大会終了後に報告書（大会参加記）を提出していただきます。報告書は形式・長さとも自由（概ね3000～4000字程度）。参加したすべてのセッション名を記したうえで、すべてのセッションについて書いても、参加したセッションの中から特定のセッションを選んで重点的に書いても構いません。1か月以内にワード等のファイルで提出していただきます。

ご不明な点がございましたら年次大会企画委員会までお問い合わせください。

アメリカ学会年次大会企画委員会 (program@jaas.gr.jp)